

い い で 議会だより

第86号

2024年(令和6年)
1月発行



【特集】こども議会	2 P
12月定例会で決まった主なこと	4 P
町政を問う	6 P
管外視察研修報告	14 P
研修・委員会報告	16 P
要望書	17 P
【特集】二十歳のつどい	18 P
いでたんが聞く	20 P

令和6年井手町三十歳のつどい

特集

こども議会開催

議会議場にて開催されたこども議会の様子です



すがま りゅうと
洲鎌 琉音 議員
発表項目
ぼくがすむ井手町



すがま りょうが
洲鎌 諒月 議員
発表項目
未来の井手町



つるぞえ ゆうじ
水流添 裕二 議員
発表項目
井手やまぶき支援学校と
井手町の人との繋がりに
ついて



おおもと なぎさ
大本 凧紗 議員
発表項目
もっと魅力的な井手に

議会活性化特別委員会報告

「井手町こども議会」開催

委員長 谷田利一

長年検討されてきたこども議会を、11月7日に新しくなった議場で初めて開催しました。

町長、教育長をオブザーバーに町内小中学校・支援学校から各2名、合計8名の児童・生徒を議員として迎え、それぞれ本町に対する思いを発表していただきました。こども議員の皆さんは、町内のことをよく観察されており、本町の未来について熱のこもった意見を聞くことができました。発表のあとは、町議会議員が講評を行いました。

またNHK京都放送のTV取材もあり、各方面から多くの反響がありました。

参加していただいた児童・生徒の皆さん、ありがとうございました。

今後この取組を続けていければと思います。



講評する町議会議員



テレビ取材を受けるこども議員



おがわ
小川 あんじ 議員
発表項目
井手町の魅力



きむら ここな
木村 心夏 議員
発表項目
にぎやかで安心して暮らせる井手町に



たなか るあん
田中 愛音 議員
発表項目
井手町のすごいところ



たなか れいな
田中 鈴菜 議員
発表項目
未来の井手町に向かって



参加してくれたこどもたちと町長、教育長、議員との集合写真

12月定例会で決まった主なこと

住民税非課税世帯等に7万円を給付

水道料金の基本料金等の免除を2カ月延長

令和5年12月6日から12月15日まで12月定例会が開かれ、補正予算などを審議しました。

改正した条例

●井手町手数料徴収条例の一部を改正する条例

戸籍の謄本等の広域交付及び戸籍除籍電子証明書提供用識別符の発行に係る手数料の徴収に関するものです。

※何がかわるの？

システムの導入で他市町村の戸籍の謄本等の取得が可能となります。

令和5年度 補正予算

●一般会計（第6回）

1億3713万円を追加し、55億7107万2000円となります。

主な内容

◎住民税非課税世帯等臨時特別給付金

9183万円

物価高騰の影響を踏まえ、住民税非課税世帯等に対して、1世帯当たり7万円を給付するものです。

◎物価高騰対策水道・下水道使用料減免事業

950万円

物価や原油価格の高騰対策として講じていた、水道料金の基本使用料及び水道メーター使用料と下水道料金の基本使用料6カ月分の減免措置を2カ月延長するものです。

◎国内資源活用肥料等高騰対策支援給付

105万円

農業に係る物価高騰対策支援として、国の助成制度と合わせ、町の独自支援として上乗せ助成を行うものです。

◎空き家再生支援

250万円

空き家バンクへの登録をさらに促進するために補正するものです。

◎多賀地区町営住宅建替事業

1600万円

多賀地区の旧町営住宅解体工事にかかる廃棄処

分の費用が増額となるため補正するものです。

◎IDEゆうゆうスポーツクラブ補助

44万4000円

IDEゆうゆうスポーツクラブの取組が、京都府地域交響プロジェクト交付決定を受けたことから、町としても支援するものです。

◎山吹ふれあいセンター運営費

112万1000円

新山吹ふれあいセンターにおいて、会議室の利用件数が増加し、電気料金が当初の見込みを上回ったため。また、旧山吹ふれあいセンターの解体について、事業の完了に時間を要する見込みとなったため、旧山吹ふれあいセンターの防犯管理委託等の経費が追加が必要となったことから補正するものです。



地域イベントにも活用される新山吹ふれあいセンター入口



解体が予定されている旧多賀地区町営住宅

令和5年度
補正予算

●一般会計(第7回)

補正総額は457万
2000円で、一般会計予
算の総額は55億7564
万4000円です。

専決処分

●工事請負契約変更

町道29号線
第2工区道路改良
その6工事
8192万3600円

同意案件

町道29号線
第2工区道路改良
その7工事
1億949万5100円



井手町ホームページ
会議録集 QRコード

令和5年12月定例会 議案・議決結果一覧表

審議結果等は次の通りです。(○=賛成 ×=反対 —=欠席または退席) *奥田俊夫議長は、採決に加わっておりません。

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果	議 員 名										
				木村健太	谷田健治	鎌田隆宏	小割直彦	田中保美	脇本尚憲	谷田利一	岡田久雄	木村武壽		
議案第55号	井手町国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定の件	令和5年12月6日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第56号	令和5年度井手町一般会計補正予算(第6回)	令和5年12月6日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第57号	令和5年度井手町国民健康保険特別会計補正予算(第1回)	令和5年12月6日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第58号	令和5年度井手町水道事業会計補正予算(第2回)	令和5年12月6日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第59号	令和5年度井手町多賀地区簡易水道事業特別会計補正予算(第2回)	令和5年12月6日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第60号	令和5年度井手町公共下水道事業特別会計補正予算(第2回)	令和5年12月6日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第61号	工事請負契約変更について同意を求める件(町道29号線第2工区道路改良その7工事)	令和5年12月13日	同 意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第62号	職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定の件	令和5年12月13日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第63号	井手町手数料徴収条例の一部を改正する条例制定の件	令和5年12月13日	原案可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第64号	令和5年度井手町一般会計補正予算(第7回)	令和5年12月13日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第65号	令和5年度井手町国民健康保険特別会計補正予算(第2回)	令和5年12月13日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第66号	令和5年度井手町水道事業会計補正予算(第3回)	令和5年12月13日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第67号	令和5年度井手町多賀地区簡易水道事業特別会計補正予算(第3回)	令和5年12月13日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第68号	令和5年度井手町介護保険特別会計補正予算(第2回)	令和5年12月13日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第69号	令和5年度井手町公共下水道事業特別会計補正予算(第3回)	令和5年12月13日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第20号	専決処分の報告について(町道29号線第2工区道路改良その6工事)	令和5年12月6日	報 告	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
発議第4号	イスラエルによるガザ攻撃中止と即時停戦への外交努力を日本政府に求める意見書	令和5年12月13日	否 決	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×

【特集】こども議会
12月定例会
町政を問う
管外視察研修報告
研修・委員会報告
要望書の提出
【特集】二十歳のつどい
いでたんが聞く

町政を問う

木村 武壽 議員 (6P)

- ◆ 町内における街灯の増設

谷田 健治 議員 (7P)

- ◆ 小・中学校における不登校の状況とその支援
- ◆ 農業従事者に対する支援
- ◆ 町職員の駐車場の改善

小割 直彦 議員 (8P)

- ◆ 高齢者の運転免許証自主返納
- ◆ 二酸化炭素(CO₂)の削減

脇本 尚憲 議員 (9P)

- ◆ 特殊詐欺対策の自動通話録音機の導入
- ◆ ツキノワグマ被害と対策

岡田 久雄 議員 (10P)

- ◆ 中学校における献血教育および住民への献血啓発等
- ◆ 新庁舎・新山吹ふれあいセンター・自然休養村管理センター等における「思いやり駐車場」の整備

田中 保美 議員 (11P)

- ◆ 本町と井手やまぶき支援学校との連携・交流
- ◆ 町の地域資源を活かしたまちづくり

木村 健太 議員 (12P)

- ◆ 町内のゴミの集積場所におけるゴミの散乱や不法投棄
- ◆ 飼い犬によるフン害

鎌田 隆宏 議員 (13P)

- ◆ 「テオテラスいで」の利便性向上
- ◆ 自然休養村管理センターの今後の活用

- Q** 街灯設置に基準はあるのか。
- A** 各区からの設置要望について、本町で必要性・優先性・効果等を判断し、設置する。
- Q** 今後、町内で街灯を増設する箇所はあるのか。
- A** 各区から10か所程度要望が出ているので、現地確認を行い、設置の判断をする。



玉川堤防付近に設置されている街灯

脇本総務課長

各区からの要望等により
必要な箇所に設置

町内における街灯の増設は

木村 武壽 議員



- Q** 町のイメージアップのため町内全域での街灯の増設の考えは。
- A** 街灯は、防犯や地域の安全・安心の確保から設置するものであり、各区からの要望等により、必要な箇所に街灯を設置したい。
- さくらまつりのライトアップなどで利用した仮設照明は、実施主体等とも協議し、対応していきたい。



谷田健治 議員

小・中学校における不登校の状況と支援は

中田教育長
高江学校教育課長
未然防止と学習保障・希望進路の実現に取り組んでいる

Q 不登校の状況と対応は。

A 年度によって人数が増減している。一人一人を正しく把握し、児童・生徒、保護者に寄り添いながら信頼関係を築くことが大切である。

Q 令和4年度、5年度の小・中学校別の不登校の人数は。

A 4年度は小学校6名、中学校8名、5年

度現在、小学校4名、中学校3名である。

Q 不登校の未然防止の取組は。

A 学級活動や学校行事、分かる授業を工夫している。

Q 不登校の子どもたちへのサポートは。

A タブレットを活用したメールやオンライン学習、家庭訪問などに取り組んでいる。

農業従事者に対する支援は

菱本産業環境課長

肥料に対して費用の一部を支援

Q 今年の米の収穫・等級状況は。

A 収穫状況は1袋30kgの米の出荷数が現在1700袋である。等級の状況は、猛暑や降雨量減少で、1等米の出荷実績は昨年に比べ減少している。

Q 緊急対策として国の制度や町独自の支援は。

A 肥料高騰にかかる支援として、費用の一部を購入先を通じ支援している。

町職員の駐車場の改善は

脇本総務課長

防犯灯を駐車場及び町道に設置

Q 安全及び防犯面の改善は。

A 1月末までにソーラー式の防犯灯の設置を完了予定。

Q 車止め等の設置は。

A 役場閉庁時に様々なイベント等に活用するため、考えていない。

Q 現在コーンとコーンバーを設置している。

Q 駐車枠の明示は。



収穫前の稲



暗い町職員駐車場



小割直彦 議員

高齢者の免許返納支援は

坂井高齢福祉課長

きめ細やかな支援を進めることが重要

Q 高齢者の自主返納者への支援について町考へは。

A 運転面に不安がある方については、様々な相談や気付きの場を活用していただき、きめ細やかな支援を進めることが重要であると考ええる。

Q 高齢者講習への援助・支援はできないの

か。金の一部支援はできないか。

A 70歳以上の方に対して受講を必須としているものであり、自主返納を促進する施策としては考えにくい。

Q 自主返納者に対する代替策として「シニアカー」や「電動三輪自転車」等の購入代

金の一部支援はできないか。

A 免許証の保有経歴に關係なく購入・使用されるものであり、支援は考えていない。

令和5年度 京都府南部版

運転免許証の自主返納

～免許をお持ちの方は、住所地を管轄する公安委員会に免許の取消しを申請することができます～

自主返納の申請場所・受付時間	
申請場所	受付時間
本館2階 8番窓口	月曜日～金曜日(休日、年末年始を除く) 午前8時30分～午前11時、午後1時～午後4時
運転免許試験場	日曜日 午後2時～午後3時30分
別館1階 5番窓口	月曜日～金曜日(休日、年末年始を除く) 午前9時30分～午前11時、午後2時～午後4時
京都駅前運転免許更新センター (A窓口)	日曜日 午後2時～午後3時30分
各警察署	月曜日～金曜日(休日、年末年始を除く) 午前9時～午後4時
※ 申請者の住所地を管轄する警察署	

申請に必要なもの
・運転免許証(有効期限内のものに限る)

【運転経歴証明書と同時に申請する場合】 運転経歴証明書とは：
平成24年4月1日以降に交付された「運転経歴証明書」

京都府警のホームページより

脱炭素化への取組は

菱本産業環境課長

削減対策を推進

Q 二酸化炭素削減のために、本町で行っている対策は。

A 太陽光発電設備と蓄電池を同時設置した世帯への費用の一部助成や、薪ストーブ等設置費補助などの支援策を行うとともに、庁舎や小・中学校等公共施設における太陽光発電設備の設置やLED照

設の設置やLED照

Q 今後の道路整備や住宅開発における、二酸化炭素削減のための取組は。

A 各種イベントでの周知啓発をすることも、広報やHP等による啓発についても更に推進していきたい。

Q 今後の住民への啓



再生可能エネルギーの更なる活用を

発・アプローチの方法は。

A 道路照明のLED化の整備検討や、バイパスやアクセス道路を整備することにより、整備にかかるCO2を削減する様々な取組を進める。

Q 今後の道路整備や住宅開発における、二酸化炭素削減のための取組は。

また住宅開発の際に、再生可能エネルギーの導入促進を図るため、支援制度の周知に取り組んでいきたい。



脇本 尚憲 議員

特殊詐欺対策の取組は

脇本総務課長

他市町における状況を踏まえ、検討していく

Q 本町での特殊詐欺の被害件数・被害額は。

A 田辺署によると、令和5年1月から10月末日までの被害は1件で、被害総額は約90万円である。

Q 田辺署管内の特殊詐欺の被害の傾向・手口は。

A 還付金詐欺、オレ

オレ詐欺、キャッシュカードの搾取、融資名

義詐欺、パソコンサポート詐欺等、高齢者の方の被害が多い。

Q 本町での自動通話録音機購入費用補助は。

A 新たに高額の固定電話を購入することになり、補助を行っても購入に至るケースが少ないと考えている。

Q 現在使用している固定電話と電話回線の間に接続することで使用できる安価な機器に対する補助の考えは。

A 田辺署管内では購入できる店舗は把握しておらず、他市町の取組状況を踏まえ協議しながら検討したい。



不審な電話はひとりで悩まず必ず家族に相談を

ツキノワグマ被害の状況は

菱本産業環境課長

被害は確認されていない

Q 本町でのツキノワグマによる被害状況は。

A 本町では現在まで人的・農作物ともに確認されていない。

Q クマの被害にあわないために、個人でできる対策や心構えは

A 国より三つの注意として「クマの生息域

へ入らない」「クマと出会った際には落ち着いて距離をとる」「クマを人里にひきつけない」と呼びかけられている。

A 府や近隣自治体との連携を図り、ホームページに国が作成した出対応マニュアルやガイドライン掲載、出没情報を別途掲載し、周知徹底を行う。

Q 町としてのクマ被害対策や、今後新たにクマ被害に対する取組



クマに遭遇したら落ち着いて対応を



岡田久雄 議員

献血教育・啓発活動の状況は

高江学校教育課長
畑中保健センター所長

授業や広報を通じて実施

Q 中学校の献血教育は。

A 中学生に向けては、「中学生を対象とした

献血への理解を促すポスター」を掲示し、保健体育の授業で、輸血や献血の必要性についても生徒へ周知している。

Q 住民への献血啓発の考えは。

A 住民へは、『広報

い』において、7月の「愛の献血助け合い運動」、1月の「20歳の献血キャンペーン」の啓発記事や、日本赤十字社が8月と1月に保健センターにお

いて実施する献血日程を案内している。

今年度は、令和6年

1月に、新庁舎敷地内において献血を実施する予定。



献血へのご理解とご協力を

おもいやり駐車場の整備予定は

脇本総務課長
菱本産業環境課長

未整備の箇所についても設置検討中

Q 新庁舎・新山吹ふれあいセンターへの

「おもいやり駐車場」の整備は。

A 新庁舎には、2台

分の身障者用をはじめ、100台分以上の駐車スペースがあり、「お

新山吹ふれあいセンター」も設置できれば

と考えている。

新山吹ふれあいセンターの「おもいやり駐車場」は、現在、京都

府へ駐車場の登録をした際に支給されたコー

ンに巻き付けるタイプ

のものを利用している。

Q 自然休養村管理センターはバイパスの整備に伴い駐車場がない

状態だが、今後の駐車場の整備は。

A 駐車場については、

国道24号城陽井手木津川バイパスの整備後に旧山吹ふれあいセンターの残地を利用して確保する予定としており、現在は、昨年度末

バリアフリー対応と合わせて「おもいやり駐車場」の区画を確保している。

おもいやり駐車場とは

車いす等の使用のために車のドアを広く開ける必要がある方、歩行困難などによりできるだけ建物に近い位置に駐車する必要がある方の駐車スペース。



他自治体で確保されているおもいやり駐車場